

～ 夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す 15 歳の育成 ～ 幼小中一貫教育を推進！

未来へつながる通信 vol.150

発行：令和5年9月22日 袋井市教育委員会

北京オリンピックスキーマーグル杉本選手の授業 ～偉大な先輩から学ぶ～



北京冬季オリンピックに出場した、スキーマーグル杉本幸祐選手が、高南小学校6年生を対象に、授業を行いました。自身が子供の頃から努力してきたことや挫折経験をもとにした、「夢や目標をもつことの大切さ」をテーマにした授業でした。「失敗から学ぶべきことがある」「夢の実現のために、決意を周囲の人に伝えることが大切」などと語りました。次のオリンピックに向け努力し続ける杉本選手の姿はまさに「夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出そうとする」姿。偉大な先輩が背中語り、言葉でも語ってもらえた、貴重な機会となりました。

この日、杉本選手は「一日警察署長」の委嘱を受け、全校児童に向け、防犯や交通安全のポイントについて放送で呼び掛けた後、下校の見守りもしました。

※学校応援市民ボランティアの登録はWEBサイト「ふくろい教育ドットコム」で行えます。QRコードはコチラ →

【夢実現のためのポイントを語る杉本選手】



【下校の様子を見守る杉本選手】



「幼小中つながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。

袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進室 86-3221

